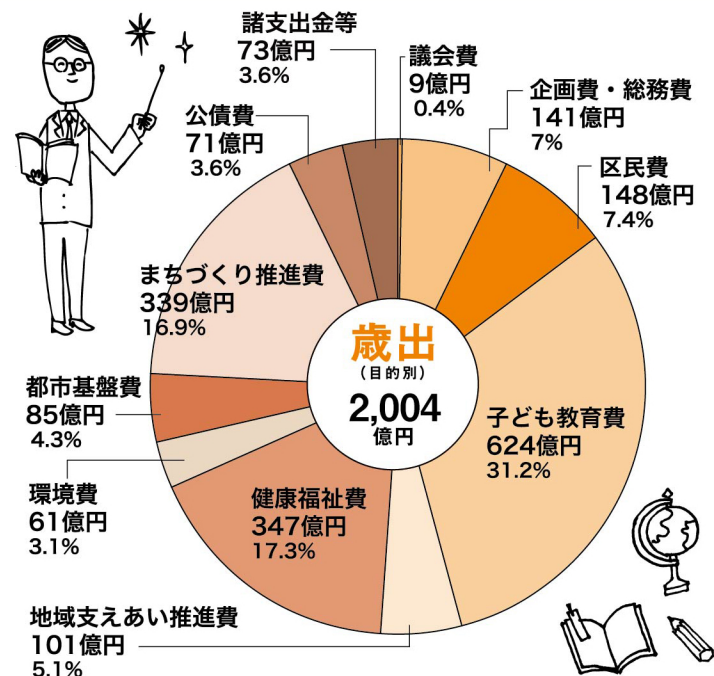


1分で分かる予算案の使い道



中野区の貯金と借金とは？

主な貯金残高5年間の推計 (単位:億円)

貯金	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	554	645	617	604	646

基金(貯金)には、大きく分けて財政調整基金と特定目的基金があります。

財政調整基金は、年度間調整分、施設改修分、退職手当分から構成されています。

特定目的金は、その目的にのみ使えるもので、学校の建替、まちづくり、道路・公園の補修、地域子ども等の施設の改修など約10種類の基金があります。**施設の老朽化が進む中、計画的な積み立ては必要ですが、現納税者への還元も重要で**バランスある基金の積み立てと活用が求められると考えます。

中野駅周辺のまちづくりについて



現在、中野駅周辺では100年に一度と表されるまちづくりが進んでおります。

今年、5月の新庁舎竣工を皮切りに、令和7年度には南口ロータリーが約1.4倍に拡充整備され利便性と安全性も向上します。

中野駅西側南北通路と橋上駅舎は令和8年12月に竣工し、中野駅には念願の

一般会計の予算(2,004億円)を1万円に換算

3,116円 子ども教育費

子育て支援や図書館の運営など

1,733円 健康福祉費

健康づくり、障害のある方への援助など

706円 企画・総務費

区役所庁舎の維持管理、防災など

1,692円 まちづくり推進費

災害に強いまちづくりなど

740円 区民費

国民健康保険、徴税事務など

428円 都市基盤費

道路・河川・公園の整備、建築確認など

505円 地域支えあい推進費

地域活動やお年寄りへの支援など

308円 環境費

地球温暖化防止対策、ごみ減量など

36円 公債費

区債を発行して借りたお金の返済

45円 議会費

議会の活動、議会中継など

※表示は四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

令和6年度末見込み

貯金 596億円 **借金 474億円**

借金残高5年間の推計 (単位:億円)

借金	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	474	461	543	601	583

一時的に多額の費用を必要とする施設建設などについては、財政負担の平準化と世代間負担の公平化(施設は長年にわたり利用されることから)を図る観点から起債(借金)を活用します。

当然、利子も発生し、それも皆さんの税金でもあることから、極力、起債を抑える事をこれまでも提案して来たところで、**元利償還金が予算を圧迫することが無いよう。今後もしっかりとチェックして参ります。**ちなみに東京都の起債残高は4兆7324億円、杉並区は373億円です。

エレベーターが整備され、その翌年には駅ビルも開業します。

囲町地区にも市街地再開発事業により高層ビルが同じく令和8年度に竣工。**区役所・サンプラザ跡地には、地上262M都庁より高い超高層ビルが足元に7000人のホールを併設し令和11年度末に完成予定です。**

まちづくりにより、利便性、防災性、回遊性、そして賑わいも高まります。この中野駅周辺の果実を区内全域に行き渡らせることが重要です。

酒井たくや プロフィール

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ。大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、
2003年初当選 現在6期目 第59代中野区議会議長、第57代中野区議会副議長
東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、中野消防団第六分団部長、
白桜小PTA、白桜小おやじの会、桃園第二小学校 呼びかけ隊員、青少年育成昭和地区委員会委員長
家族／妻・娘(まこと幼稚園卒) 趣味／野球・プロレス観戦など

住所 東中野5-18-16W211

TEL&FAX 03-5386-2838



Website



X (旧Twitter)

| 2024 | SPRING

中野区議会議員 **サカタク通信**

酒井たくや

年間2,004億円の中野区の予算案

皆さんのお考えをお聞かせ下さい。

「税金が取られる、引かれる感覚」から「納めている」と少しでも感じて頂けるよう議会活動に励んで参ります。

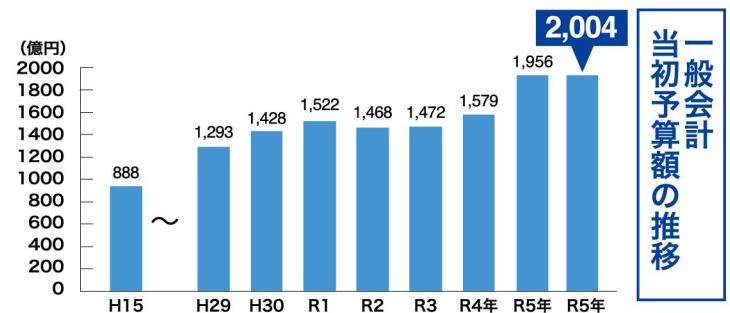
立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

これ1枚でわかる令和6年度予算案



令和6年度予算(案)は前年度に比べ48億700万円、2.5%増の2004億3700万円の過去最高の予算額となっております。中野四丁目新北口駅前地区の市街地再開発事業関連経費、学校施設整備費等の投資的経費の増のほか、区役所新庁舎移転関係経費、学校給食の無償化等が主な要因です。今回の予算(案)は、**子育て、福祉の分野に手厚く、我々が長年要望して来たものも多数事業化されております。特に学校給食の無償化は、対象は公立私立問いません。**

同じ中野の子どもたちですが、私立に行った途端に行政からの支援や繋がりが全くなくなってしまいます。親御さんは高い税金を納めているにも関わらずです。せめて少しでも支援が出来ないかと、**私自身公約として公私の支援の格差解消を訴えておりましたので、感慨深いです。**



サカタクの初当選時の平成15年の予算は **888億円**

特別区税

住民税、軽自動車税、たばこ税

特別区交付金

法人の住民税と固定資産税等を都と区で配分

地方消費税交付金

消費税の約2%は地方自治体に交付

負担金・使用料・手数料

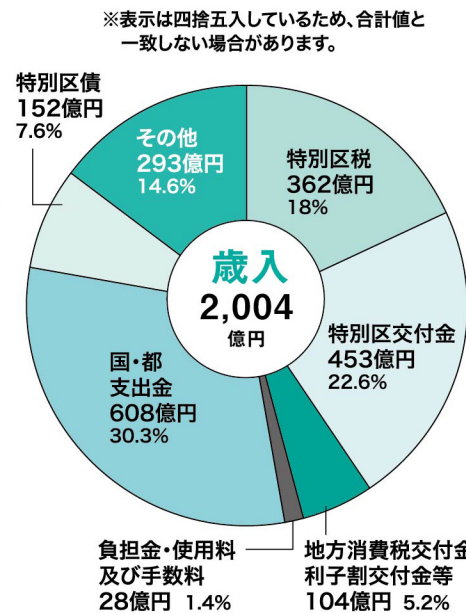
保育料や区の施設使用料、証明書発行等

国・都支出金

使用目的が決まっている国、都の補助金

特別区債

今年度借りたお金です。



特別区税と特別区交付金が歳入の約4割を占め、区の基幹収入となっています。

特別区税は前年比14億円減となっておりますが、国の住民税定額減税の影響を16億円と見越したもので、実質は2億円増となります。定額減税分に関しては、後に国から交付される予定です。

ふるさと納税により、特別区民税は28億円減収となり、区民税流出への対策が求められます。

特別区交付金は法人税が堅調で前年比20億円の増となり、過去最高額となっております。また、まちづくりが進む中、国庫支出金・都支出金も伸びております。

特別区債は152億円となり、今後の起債残高が増加傾向にあり、注意が必要です。



区政へのご意見ご要望

ございましたら
お気軽にお申し付け下さい。

TEL.03-3228-8876

【平日】
10時～17時

発行／立憲・国民・ネット・無所属議員団
中野区中野4-81

Phone.03-3228-8876 Fax.03-3389-8718

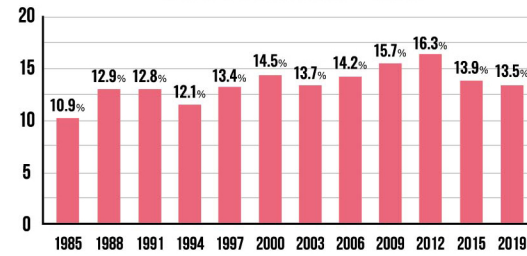
「子育てナカノ」

■子どもの貧困対策の推進

1億2637万円

日本の子どもの貧困率はOECD加盟国の中で最悪の水準

子どもの相対的貧困率の推移



※日本財団調査

■ひとり親家庭住宅支援

300万円

23区初

ひとり親家庭が区内転居する場合、初期費用等を助成

■社会的養護自立支援拠点事業

989万円

児童養護施設退所者等(社会的養護経験者)に対する支援を実施

■里親支援の拡充

136万円

■区立図書館児童コーナー等環境改善事業

505万円

子どもの読書活動を推進するため、児童コーナー等を整備

■常設プレーパーク設置に向けた試行実施

1522万円

プレーパークとは、子どもが「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、普通の公園では出来ないような水遊びや泥遊び・木登りなど自然を利用した遊びに挑戦できます

■障害児標準時間保育の実施

12億6013万円

障害児の受入人数を拡充する体制を整えるため、保育士を1名配置するための加算を新設

■区立学校、学童クラブにおける医療的ケア児の受入れ

2594万円

医療的ケアを必要とする児童・生徒が在籍する区立小中学校、学童クラブに看護師を配置し、必要な医療的ケアを行う

皆様から頂いた「お声」や「思い」を
いくつか形にすることが出来ました。
令和6年度予算案の主な事業です。



■認証保育所等保護者補助金の対象施設の拡充

8527万円

認証保育所等保護者補助金の対象施設について拡大

■こども誰でも通園制度(仮称)の試行的実施

873万円

就労に関係なく預けられる制度を試行

■一時保育、病児・病後児保育等の改善

1億6173万円

■放課後等の子どもの居場所の拡充

5321万円

キッズ・プラザの新規開設、学童クラブの定員拡充等

■地域子ども施設改修工事

9億9527万円

区立保育園、児童館、学童クラブ、キッズ・プラザ等、快適な環境の確保のため、施設改修工事を実施

■児童館の機能拡充

1324万円

■妊娠・出産・子育て

6億6995万円

■特定不妊治療費助成(先進医療)

843万円

■新庁舎における窓口サービスの向上

5億4749万円

全庁共通発券機やフロアマネージャーの導入。セルフレジの増設、4つのない(迷わない、待たない、動かない、書かない)窓口サービスを実現していく

■おくやみ窓口の開設

466万円

亡くなられた方の手続きを一元化し、ご遺族の方の負担軽減を図る

■生成AIの導入

4278万円

生成AIを導入し、業務の効率性や職員の創造性を向上

■区内中小企業者支援

2073万円

■デジタル地域通貨事業

6億1683万円

中野区内限定で利用できるキャッシュレス決済アプリを導入し、中野区内の消費活動・経済循環を活性化

■産業経済融資の拡充

1723万円

■高齢者補聴器購入費用助成

994万円

■高齢者会館施設の環境改善

594万円

高齢者会館の和室から洋室への改修工事

■町会・自治会活動推進事業の拡充

5563万円

「安心ナカノ」「いいねナカノ」

■ヤングケアラー・ケアラー支援

1566万円

世話を始めた年齢

9.9歳

家族の世話をしている中学生の割合

17人にひとり

※ヤングケアラーの実態厚生労働省調査

■がん患者へのアピアランスケア支援事業

636万円

がん治療に伴う、ウィッグや胸部補正具の購入費助成

■地域包括支援センターの相談体制強化

4億1739万円

後期高齢者人口の増加に伴い、人員体制の強化

■区内コンビニエンスストアへのAED設置

297万円

緊急時に24時間いつでもAEDの貸出し

■特別支援学校に通学バスで通う

1101万円

医療的ケア児に対し、登下校時の送迎支援

■重症心身障害児通所支援事業

1億2414万円

■医療的ケア児等コーディネーター支援体制整備促進事業

124万円

■再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等の導入に対する補助金の拡充

3280万円

■防犯カメラ設置工事

2773万円

公園への防犯カメラの設置

■区立公園の整備

4億4796万円

ボール遊び禁止等、「出来ない公園」から「出来る公園」へ

■耐震化促進

320万円

(非木造住宅耐震改修等助成)

■防災まちづくり

8億5074万円

■東中野駅東口周辺のまちづくり

4030万円

■中野駅周辺のまちづくり

274万円

「教育ナカノ」

■学校給食の無償化

10億1259万円

公私問わず全ての学齢期児童・生徒に

■子どもの意見を教育予算に反映

670万円

子どもたちの意見、考え、思いを表明する取組を行い、各学校の特色ある教育活動を推進

■幼児教育の振興充実

1623万円

■高校入学支援金

2324万円

お子さん1人あたり8万円(所得制限あり)

■中野区立学校における働き方改革推進プランの改定

744万円

教員の負担軽減のため「中野区立学校における働き方改革推進プラン」を改定

■中学校部活動の地域移行

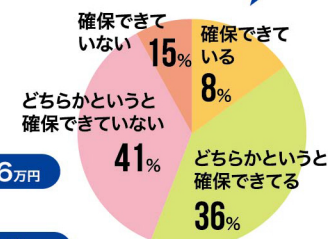
2306万円

■区立学校のICT環境整備

7918万円

AIを搭載した学習クラウドとデジタル百科事典等を導入

子どもと向き合う時間を確保できている教員の割合



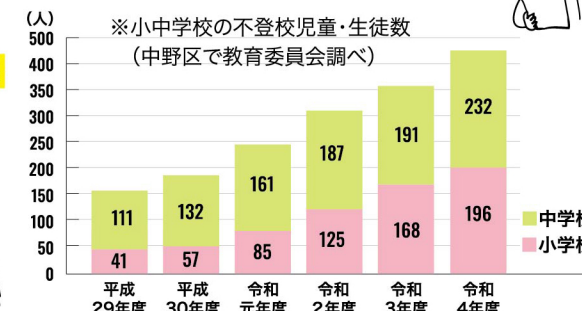
■教育相談機能の充実

7750万円

教育相談室の夜間及び土曜日開室、カウンセラー増配置など

■不登校児童生徒支援の充実

7689万円



■区立学校の環境改善に向けた計画的な改修等

21億5311万円

区立小中学校のバリアフリー化を含め、環境改善に向けた改修を計画的に行う

■文化・芸術を通じた子どもの健全育成事業の充実等

2362万円

子どもの文化・芸術の鑑賞・体験機会となる事業の認定制度の導入及び、子どもが利用する場合の施設利用料を減額

